「笠間」でみる・食べる・体験する。

おすすめスポット

洋風笠間菓子 グリュイエール
茨城県笠間市下市毛285 JR笠間駅前
⑱ Tel.0296-72-6557

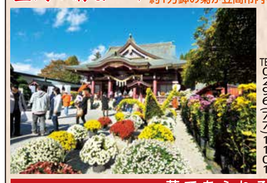
本社・工場 茨城県笠間市下市毛1372-4 TEL.0296-72-0509 FAX.0296-72-0524
笠間焼プラザ店 茨城県笠間市笠間2290-4 TEL.0296-72-0194 FAX.0296-72-0576
⑰ https://kasamayaki.co.jp

笠間焼
毎日の暮らしが楽しくなる
素敵な「器」たち
Ceramic Art Kilala-kan
きらら館
笠間市笠間 2258-1
TEL:0296-72-3109

自家製
天然酵母パンと
グリルバーガー
mori-pan
笠間市笠間 2286-1
TEL:0296-74-0888
北関東自動車道 友部 IC より 5 分
⑯

笠間の菊まつり

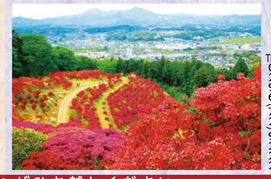
日本最古の菊まつり 約1万鉢の菊が笠間市内を彩ります。



会期 10月中旬～11月下旬
会場 笠間稲荷神社 他市内一円
問合せ 笠間の菊まつり連絡協議会（事務局 笠間市観光協会）
TEL 0296-77-1101

笠間つつじまつり

様々な種類のつつじが、最盛期には赤いじゅうたんのよう。



会期 4月中旬～5月下旬
会場 笠間つつじ公園（笠間市指定天然記念物）
問合せ 一般社団法人笠間観光協会
TEL 0296-72-0222

花であふれる笠間市へぜひお越しください

総合野外活動センター ふれあいの里

城里町総合野外活動センター「ふれあいの里」は、水戸ICから約10分。フォラルみなキャビン、オートキャンプ、バーベキューエリア、テニスコート、反射望遠鏡のある天文台など遊び方はいろいろ。日帰りでも宿泊でも楽しさいっぱいの施設です。【城里町】

【ロクロ体験】

笠間工芸の丘

陶芸体験工房や、笠間焼作家を中心とした工芸品の展示・販売スペース、人間国宝「松井康成」展示室、お土産コーナー、眺めの良いカフェラウンジなどの施設があります。【笠間市】
■問 TEL.0296-70-1313

石の百年館

笠間市の特産である稲田石は、美しい光沢と耐久性を兼ね備え、最高級別所などに日本を代表する建物に使用されています。奥深い石の世界へ皆さまをご案内します。【笠間市】
■問 TEL.0296-74-5114

北山公園

春には桜やミズバショウ、秋には紅葉、その他にも一年を通して季節の自然が感じられる公園。また、国内にはオートキャンプ場とバーベキュー場が完備されており、さわやかな自然のひとときをアウトドアが楽しめます。【笠間市】
■問 TEL.0296-78-3911

笠間の家

世界的な建築家である伊東豊雄氏による設計であり、陶芸家 里中英人氏（故人）のアトリエ兼住居として 1981 年に建築され、日本建築家協会新人賞も受賞した作品。伊東先生ならではの空間を感じてみませんか。【笠間市】
■問 TEL.0296-73-5521

筑波海軍航空隊記念館

日本最大規模のスケールで旧筑波海軍航空隊史跡が残されている貴重な記念館。「永遠の 0」をはじめとした映画やドラマのロケ地としても多く使用されています。一度は訪れてみたい笠間の新しい観光地です。【笠間市】
■問 TEL.0296-73-5777

ETOWA KASAMA（エトワ カサマ）

グランピングテントやキャビンで、非日常で上質な空間を楽しめるアウトドアリゾート。アウトドアバーやファイヤーブレイスも置き揃え、家族や友人とゆったりとした素敵な時間を過ごせます。【笠間市】
■問 TEL.0299-56-7075

笠間稲荷神社 笠間の名所探訪

正月

正月には家内安全・商売繁栄・厄除などを祈願し、大勢の参拝者が訪れます。

秋には明治41年からの長い歴史を持つ笠間の菊まつりが、10月23日から11月23日にかけて開催されます。立菊、懸崖、盆栽菊など5千鉢の展示をはじめ様々なイベントが催されます。ぜひお越し下さい。

笠間の菊まつり 菊人形

悟楽園（好文亭）

早春には約100品種3,000本の梅の花が咲き誇る梅の名所として知られる偕楽園は、起伏に富んだ地形に杉林や竹林、桜やつつじ、萩など四季の花々の他、表門、偕楽園記碑、叶玉泉（とばよせん）や仙奏台（せんえさだい）、好文亭（こうぶんてい）など歴史を偲ばせる史跡があり、四季を通じて楽しむ事ができます。眼下には千波湖（せんばこ）や田鶴鳴梅林（たづなきばいりん）、四季の景など雄大な景観が広がり、好文亭3階の楽寿楼からの眺めは格別です。【水戸市】

笠間稲荷神社 笠間の名所探訪

【都祭神】
大己貴命（おおなむちのみこと）
少彦名命（すくなひこなのみこと）
世に言う大国様と恵比寿様

部祭神の大己貴命と少彦名命は共に力を合わせて国を造られ殖産興業療病施薬の道を導かれました。大神様の様々なお働きは今に至り、医薬の神・縁結びの神・智徳財健の神として民衆に広く厚く敬慕されています。

大洗磯前神社 大洗の名所探訪

【御祭神】
大己貴命（おおなむちのみこと）
少彦名命（すくなひこなのみこと）
大洗磯前神社

大洗の大己貴命と少彦名命は共に力を合わせて国を造られ殖産興業療病施薬の道を導かれました。大神様の様々なお働きは今に至り、医薬の神・縁結びの神・智徳財健の神として民衆に広く厚く敬慕されています。

いひんかくあと 指定史跡
貴賓館

水戸藩2代藩主徳川光圀公の命により元禄11年（1698）に建設された水戸藩別邸。光圀公をはじめ、将軍公など歴代の藩主も訪れ、宴席や詩歌の会が催されました。建物は元治元年（1864）に焼失しましたが、現在は湊公園として親しまれています。また、湊公園には、樹齢300年以上の枝振りの見事な黒松が12株生育しています。この松は、光圀公が須磨明石（兵庫県明石市）から取り寄せたものといわれています。【ひたちなか市】

県指定天然記念物
平磯白亜紀層（中生代白亜紀層）

平磯町から阿字ヶ浦町にかけての海岸には岩礁群の地層が連続しています。この地層からはアンモナイトの化石が発見されており、今から7,500万年前の白亜紀終末期の地層であると考えられています。春から夏にかけて、磯遊びに訪れる家族連れで賑わいます。【ひたちなか市】

県指定史跡
経済産業省認定近代化産業遺産
那珂湊反射炉跡

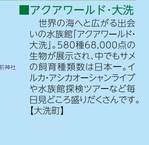
安政4年（1857）に造られた水戸藩最大砲鋳造所。反射炉は、大砲鋳造に必要な大量の鉄を溶解する炉で、オランダの技術に学んで2基建設されました。ここで鋳造された大砲は、各地の砲台へ据え付けられ、幕府にも献納され、大いに国防の役目を果たしました。元治元年（1864）に破壊され、昭和12年に実物大の復元模型が造られました。【ひたちなか市】

大洗マリンタワー

高さ約60mの町のシンボルタワー。目の前には大平洋の大海原が広がり、遠くは富士山、那須連山、筑波山等が見渡せます。【大洗町】

アクアワールド・大洗

世界の海へと広がる出会いの水族館「アクアワールド・大洗」。580種68,000点の生物が展示され、日本一のイルカ・アシカオーシャンライブや水族館探検ツアーなど毎日見どころ盛りだくさんです。【大洗町】

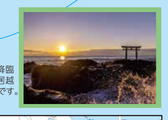


大洗サンビーチキャンプ場

大洗サンビーチ海水浴場に隣接した、太平洋を望む丘に広がるバリアフリー対応のキャンプ場。BBQ専用区画もあります。【大洗町】

大洗磯前神社【神磯の鳥居】

大海原の岩場に建つ鳥居。御祭神御降臨の聖地。日の出の名所として有名で、鳥居越しの水平線に朝日の昇る様はまさに絶景です。【大洗町】



大洗町拡大図
別記A
水戸市
大洗町
大洗GC
大洗マリンタワー
大洗サンビーチ
大洗磯前神社
大洗水族館
大洗サンビーチキャンプ場
大洗わくわく科学館
アクアワールド・大洗
ゆっくり健康館
大洗サンシーサイドステーション
大洗シーサイドパーク
大洗マリンパーク
大洗海浜公園
大洗港
大洗漁港
大洗海水浴場
大洗ふれあい広場
大洗町役場
大洗町民体育館
大洗町立第二中学校
大洗小
大洗幼稚園
大洗町立第一中学校
大洗町立第二中学校
大洗町立第一小学校
大洗町立第二小学校
大洗町立第一幼稚園
大洗町立第二幼稚園
西光院
諏訪神社
磯前神社
鹿島神社
大洗ふれあいビーチ
大洗ふれあいビーチパーク
大洗ふれあいビーチ駐車場
大洗ふれあいビーチ公園
大洗ふれあいビーチ公園駐車場
大洗ふれあいビーチ公園駐車場
大洗ふれあいビーチ公園駐車場